

テーマ研究・調査活動

2022募集

今年も旬なテーマでの研究・調査活動を募集中です！「テーマ研究・調査活動」は時機を得た研究や調査活動を行うものです。DX、AI、テレワーク、コロナ禍での社会構造変化など最近の話題をテーマにした研究や調査報告書をお待ちしています。成果物は協会サイトを通じてITコーディネータの皆様に公開し、ナレッジの共有と活用を促進しております。全国から幅広く応募をお待ちしております！



募集要項

- ・ 募集期間：4月1日～9月30日
9月30日（金）までに「活動計画書」を提出してください。
- ・ 対象者：届出組織、テーマ研究会等のグループに属するITコーディネータ
- ・ ポイント：実践力ポイント、2ポイントが取得できます。
- ・ 申込み：「活動計画書」提出 ⇒ 「活動成果報告書」提出（2022年3月末）
- ・ 対象となる研究・調査の例：
 1. 企業・経営に関する分野
最新ビジネスモデルの適用事例
事業再構築やビジネスプロセス改革の実例
業界、業種、業務、地域の研究・調査での新たな知見
 2. 情報技術の応用に関する分野
最新情報技術（AI・RPA・IoT・VR/AR・5G他）の適用と成果
ビジネスアプリケーションパッケージの活用動向調査
 3. 各種ツールの研究・開発分野
PGLに関する研究・調査
ITC実践ツールの研究・開発・実証実験
 4. その他／ITCにとって有益な研究・調査
- ・ 詳細/申込：テーマ研究・調査活動の概要
<https://www.itc.or.jp/foritc/itccommunity/outline.html>
- ・ 参考：2020年度の報告書（成果物）
<https://www.itc.or.jp/foritc/itccommunity/search/index.html>



よくある質問

●誰でも応募できますか？

ITコーディネータの方で届出組織として応募してください。

●テーマ選定に悩んでいます。何か良いものはありますか？

テーマは特に限定していません。旬なテーマは喜ばれます。
DX、セキュリティ、デザイン思考、副業、EDIなど

●報告書はいつまでに提出すれば良いですか？

当該年度の2月末までに提出をお願いします。

●報告書はすべて公開されてしまうのですか？

原則公開ですが、何かあればお気軽にご相談ください。

●もう少し詳しく教えてください。

申込サイトの問い合わせ、メールにてお気軽に問合せください。

2020年度の調査活動報告の例

●中小企業向けテレワーク導入支援ガイドラインの作成

I T C 札幌有限責任事業組合

●「IT利活用と社会制度」～AI・ロボット・ブロックチェーンなどの最新技術と社会制度上の課題～

I T コーディネータ千葉ネットワーク

●中小企業におけるDX取り組み事例の調査～本活動を通じたITC協会への提言～

I T コーディネータ千葉ネットワーク

●ニューノーマル時代の中小企業におけるRPA・BIツール活用の考察

I T C 大阪城

●「コロナ禍での社会的構造変化」と「我々ITCのビジネス機会」～2045年の妄想とITCが事～

I T C イースト東京／分科会2

●「ITCが理解すべきコロナ環境下でのゼロトラストセキュリティ」～DXを推進する為に必要なこと～

I T ガバナンス研究会

●ITCビジネス実践体験と実証活動～中小企業の課題解決と体験活動～

I T C イースト東京／分科会4

まずは計画書を提出してください

活動計画書
提出
2022/9/30
締切

受取

報告書
提出
2023/2/28
締切

承認

公開
5/末